

運輸安全管理

運輸安全管理に関する取り組み

2022年度(8期)

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

- 1) 経営トップは、輸送の安全の第一が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たします。また、現場におけるヒヤリハット並びに安全に関する声に真摯に耳を傾けるなど現場の状況を十分に踏まえつつ、社員に対し輸送の安全確保が最も重要であるという意識を周知徹底させます。
- 2) 運輸安全管理を確実に実施し、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めます。
- 3) 基本方針の明文化及び、掲示をします。
- 4) 輸送の安全に関する情報について、積極的に公表します。

2. 輸送の安全に関する目標

- 1) 人身事故件数を0件、物損事故を年間3件以下にする。
- 2) 法令違反を0件を維持する。
- 3) お客様クレームを年間0件を目指す。
- 4) エコドライブを推進し、前年より5%の燃費の向上をはかる。
- 5) 令和4年3月までに、事故削減等のために約40万円を投資(備品購入・教育研修費用)する。
(特に今年度は、アルコール検知器等の備品購入により安全運行・乗務員の健康に係る物に投資する)

3. 輸送の安全に関する行動計画

- 1) 乗務員への事故削減研修を年間4日以上、20時間を実施する
- 2) 年間計画に沿い事故防止会議を年4回開催し、安全教育または研修を行う。
- 3) 乗務員からヒヤリハット情報を提出してもらい、周知し運行に役立てる。
- 4) 無事故者に対する表彰を行う。
- 5) 社長の社内巡回を行い、現場状況の確認・乗務とのコミュニケーションを図る

4.社内周知徹底

社内掲示物を使い、従業員に周知していきます。

5.年間教育計画表

別紙参照

6.行動計画に基づく予算

項目	単価(税込)	数量	金額(税込)
バス使用代	52,500	2	105,000
有料道路代	20,000	1	20,000
研修時昼食代	1,100	18	19,800
アルコール検知器等	100,000	1	100,000
講習費・交通費	30,000	2	60,000
ホームページ更新代	100,000	1	100,000
合計			404,800

7.運輸安全マネジメントの年間目標の結果発表

目標を達成の成果を発表し、年度の総括をする。

ツーリスト・トップジャパン(株) バスヘル観光

代表取締役社長 山口 直樹



安全統括管理者 尾木 昭博



取締役 横前 洋



2022年度(8期) 運輸安全管理及び乗務員教育 年間計画表

実施月	項目	詳細・方法
4月	春の交通安全運動 ①観光バスを運転する場合の心構え ⑧安全運転に対する自己啓発 事故防止会議	重点項目の周知徹底 バス事業の社会的な役割 バス事故の社会的な影響を認識 適性診断を活用した安全運転・車両操作への再確認 ゴールデンウィークの道路状況について
5月	②バス運行に係る法令 社内巡回(社長)	関係法令・法規の遵守
6月	異常気象対策	梅雨期の安全運転について適切な車間距離・制動距離等の対策
7月	事故防止会議	ヒヤリハットの情報収取
8月	⑥⑦⑫⑬営業区域又は主の観光地における交通状況 危険予測及び回避・事故故障時に対する行動 運転教習	ヒヤリハット体験報告を基にした回避手段の指導 ドライブレコーダーを基にした危険箇所等の検証 事故・故障時の行動・対処方法 運転技術レベルアップ
9月	秋の交通安全運動 ④⑤乗客の安全へ配慮した運転とサービスの向上 ⑭非常時の乗務員の対応	重点項目の周知徹底 お客様乗車・降車時の接客対応 発進・停止時の留意事項やマイアテンションの活用・接客態度の指導 乗客の避難誘導、三角版・発煙筒・赤旗・非常口・消火器の取扱
10月	事故防止会議 社内巡回(社長)	繁忙期シーズンを迎えての道路状況・乗務員健康管理について
11月	冬季運行前事前点検 異常気象対策	冬季の設備点検 タイヤチェーン 気象情報の確認方法・異常気象時の連絡方法の確認
12月	運転教習 年末・年始の輸送安全総点検	雪道訓練教習 重点項目の周知徹底
1月	環境保護運転の意識向上 運転教習 事故防止会議	環境保全の為にアイドリングストップ指導 雪道訓練教習 冬季の道路状況について
2月	③⑪バスの構造上の特性学習	バスの機能など進化する車両の特性認識
3月	⑩健康管理と飲酒に対する認識の重要性 ⑨交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因 安全運転講習 年度末の輸送安全総点検	健康診断結果の把握に基づいた個別指導 過労・睡眠不足・飲酒・慣れ・過信運転等の要因となる状態を理解する 外部機関講師による安全運転講習及び適性診断 自己解析をし反省を踏まえ今後を活用

令和4年度 行動計画に基づく予算 投資報告

監査: 尾木昭博

項目	予算			投資金額		
	単価(税込)	数量	金額(税込)	単価(税込)	数量	金額(税込)
バス使用代	52,500	2	105,000			0
有料道路代	20,000	1	20,000			0
研修時昼食代	1,100	18	19,800			0
アルコール検知器等	100,000	1	100,000			0
講習費・交通費	30,000	2	60,000			0
ホームページ更新代等	100,000	1	100,000			0
合計			404,800			0

< コメント >

ツーリスト・トップジャパン(株) バスハル観光

代表取締役社長 山口 直樹

安全統括管理者 尾木 昭博

取締役 横前 洋